

事業番号	15 07 02	事業改善シート(令和2年度実施事業分) 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検			
事業名	社会教育施設事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	文化財・生涯学習課
		実施期間	S24 ~	E-mail	bunsho@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	1-4 生涯を通じて学べる環境の整備				

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿(予算編成時)	【現 状】	<ul style="list-style-type: none"> 社会教育の経験豊かな所長のもと、講座の実施や、公民館支援専門アドバイザーの市町村訪問により公民館活動を支援 地方創生の時代に対応した情報と人をつなぐ新しい図書館づくりを推進 健全な少年育成のため、少年自然の家2所を指定管理制度により運営 (H30: 2所 38,993人利用) 									
	【目指す姿】	<ul style="list-style-type: none"> 県民が生涯にわたって学び続け、地域の課題解決を主体的に担うことができるよう、公民館職員等地域の学びなどを支える人を育成・支援 県立図書館を中心に、多様な情報や人につながり、アイデアを形にしていける「知と創造の場」としての図書館づくりを推進 信州の特性を生かした自然教育・野外教育を展開する施設としての「少年自然の家」の機能強化 									
	【実施内容】	生涯学習推進センター事業、県立長野図書館事業、少年自然の家管理運営事業 等									
指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]											
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度	目標値	達成状況	事業コスト	区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	
								前年度繰越	0	0	
1	生涯学習推進センター指導者養成研修受講者数	2,728人	2,925人	↑	1,816人	↓	2,750人	未達成	現計予算	272,186	510,026
2	県立長野図書館県内公共図書館調査相談件数	88,578件	85,011件	↓	63,189件	↓	93,972件	未達成	合計(A)	272,186	510,026
3	少年自然の家における自主事業実施回数	68回	53回	↓	34回	↓	65回	未達成	うち一般財源	233,457	427,127
4									決算額(B)	260,746	409,509
									職員数(人)	24.5	24.5
成果指標設定理由	<ol style="list-style-type: none"> 生涯学習推進センター：現状を上回る数値を設定 県立図書館：現状を上回る数値を設定 少年自然の家：現状を維持するための数値を目標に設定 										
達成状況の分析	<ol style="list-style-type: none"> 生涯学習推進センター：新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、講座の中止や会場への入場制限をしたため 県立長野図書館：新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、休館や利用制限を行った図書館が多数あったため 少年自然の家：新型コロナウイルス感染症の感染予防のため中止としたため 										
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習推進センターの講座を充実 「日本一の公民館活動を支えるセンターへ」という方向で、講座の内容を見直し、体系化して開催 信州・知のポータル「信州ナレッジスクエア」の運用開始 「信州」を切り口とした様々な情報にたどり着ける地域情報資源のポータルサイトを開設 少年自然の家の自主事業の実施 不登校児童・生徒も参加できる「信州ふれあい自然体験キャンプ」など、特性を生かした自主事業を展開 										

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	課 題 等	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> 県生涯学習推進センターでは、地域課題への対応や持続可能な地域づくりを中核的に担う人材の育成を推進しているが、受講者の広がり課題がある。 県民が等しく情報にアクセスし活用できる環境を整備するため、レファレンスおよび各種資源を用いた情報提供体制等における県立長野図書館のICT活用やデジタル化をさらに進める必要がある。 少年自然の家が自然体験や団体宿泊訓練に適したフィールドであることを県民へPRするとともに、新型コロナウイルスや少子化による利用者の減少を抑えるために指定管理者と連携し利用促進を図る必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> Withコロナ時代の、ありがたい地域社会づくりを支えるために、オンラインと対面を有効に組み合わせ、人と人、人と組織・機関をつなげるプラットフォームとして、大人の学びと子ども・次世代の育ちをつなげていく。 知識基盤社会における県民の知の拠点としての役割を果たすため、市町村図書館等と連携しながらサービスおよび情報資源のデジタル化を推進し、「これからの図書館」の具現化に向けて様々な機能の進化に取り組んでいく。 教育機関・国立信州高遠青少年自然の家、NPO法人等民間団体との関係強化をするとともに、県の施策と連携した自主事業を開催し、積極的に県民へのアプローチに取組む。

事業番号 15 07 02 細事業一覧（令和2年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	社会教育施設事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	文化財・生涯学習課
-----	-----------	----	----------	-----	-----------

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
1	生涯学習推進センター事業費	11,730 千円	10,609 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	情報提供に係る事業	直接	・インターネットによる情報提供、研修講座を記録したDVDの貸出、学習相談等を実施 ・県民向けオンライン講座のプラットフォームの検討
2	指導者養成等の研修事業	直接	・市町村の公民館職員や生涯学習推進者、社会教育関係者等を対象に地域の問題解決をリードできる指導者養成の講座等を実施
3	施設管理運営事業	直接	・生涯学習推進センターの管理・運営

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
2	県立長野図書館事業	159,581 千円	164,047 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	図書館事業	直接	・開かれた学びの場としての「信州・学び創造ラボ」の運営 ・「信州発・これからの図書館フォーラム」の開催および市町村図書館等と連携した研修の企画・実施による人材育成 ・市町村図書館の運営支援および未設置町村における設置に向けた相談対応 ・書庫棟6階書庫増設工事（R2.11着工）
2	コンピュータ管理事業	直接	・信州に関するデジタルな情報基盤である「信州・知のポータル“信州ナレッジスクエア”」の開設・運用 トップページアクセス件数 121,495 件 ・業務用コンピューターシステムの管理運用
3	管理運営事業	直接	・県立長野図書館の管理・運営全般

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
3	青年の家・少年自然の家管理運営事業費	89,435 千円	234,853 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	少年自然の家管理運営事業 (指定管理委託料)	指定管理	・指定管理者が少年教育施設としての機能を維持・管理し、多様な体験プログラムの利用者への提供に必要な経費の一部を支出 ・指定管理者：望月…信州リゾートサービス(株)、阿南…阿南町
2	少年自然の家管理運営事業 (特定建築物設備等調査)	委託	・少年自然の家について、建築基準法に基づく定期点検を実施。
3	少年自然の家修繕工事	直接	・望月少年自然の家：給水設備改修工事 ・阿南少年自然の家：本館棟食堂床ほか改修工事、空調設備改修工事
4	青年の家(須坂) 施設移管に伴う補助金の交付	補助金	・旧須坂青年の家の解体撤去工事について須坂市に補助金を交付。